

①



ガーダシル®

を接種
された方へ



ガーダシル®について

3回接種の重要性

接種後の症状

接種後の注意点

定期検診

Q & A

ホームページ



もっとあなたのために
ワクチン・フォー・ユー

監修:横浜市立大学附属病院 化学療法センター長
准教授 宮城悦子 先生

②

接種予約日シール

次回の接種を忘れないために、お手持ちの手帳などにお貼りください。



ガーダシル®接種記録カード

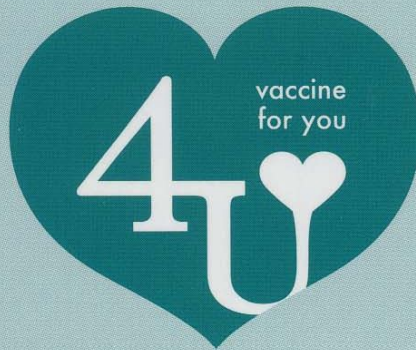
接種日を記入し、ガーダシル®3回接種の記録にお役立てください。



<http://shikyukeigan-yobo-m.jp>

接種のお知らせメール

- 接種後気になる症状があるときは医師にご相談ください。
- 予防効果を得るためには3回接種する必要があります。
- 1回目にガーダシル®を接種した場合は、2回目、3回目もガーダシル®を使用してください。
- 3回の接種の途中で妊娠した場合には、接種を見合わせ、その後の接種については医師にご相談ください。
- 20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。



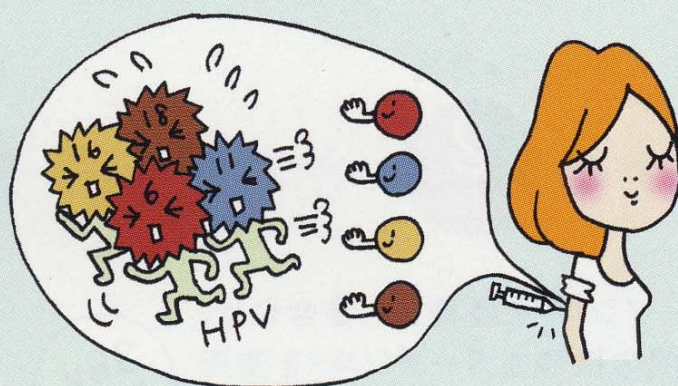
ガーダシル®接種記録カード

ガーダシル®について



ガーダシル®は6、11、16、18型の
ヒトパピローマウイルス(HPV)による
感染を防ぐワクチンです。

ガーダシル®を接種すると、体の中に6、11、16、18型のヒトパピローマウイルス(HPV)に対する抗体が作られます。ガーダシル®には、子宮頸がんの原因となるHPVの16型と18型以外に、HPV6型と11型に対する感染予防効果も含まれているため、これらのウイルスが関係している尖圭コンジローマの発症も予防できます。



ガーダシル®は100%子宮頸がんを予防できるわけではありません。



- ガーダシル®を接種してもHPV6、11、16、18以外の感染およびこれらによる病変発症の予防は期待できません。
- 接種前に感染しているHPV6、11、16、18を排除したり、すでに生じた病変の進行予防効果は期待できません。
- ワクチンの有効性が示されている期間は限定されています。追加接種が必要になるかどうか明確な判断基準は設定されていません。



3回接種の重要性

ガーダシル®の十分な予防効果を得るためには、必ず3回接種してください。

ガーダシル®は初回接種(1回目)、2ヵ月後(2回目)、6ヵ月後(3回目)に、腕の筋肉内に注射します。

3回接種することで十分な予防効果が得られるため、3回目まできちんと接種してください。

【接種スケジュール：初回接種、2ヵ月後、6ヵ月後】

初回接種

1
回目

2ヵ月後

2
回目

6ヵ月後

3
回目

1回目にガーダシル®を接種した場合には、2回目、3回目の接種もガーダシル®を使用してください。1回目以降、2、3回目で他のHPVワクチンを接種した場合の予防効果は確認されておりません。

3回が
重要ね!

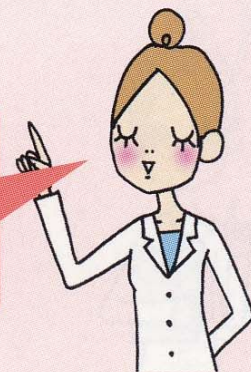


~♪
次回の接種を忘れないために、「ガーダシル®接種のお知らせメール」を登録することができます。

<http://shikyukeigan-yobo-m.jp>



接種後の症状



接種後に腫れや痛みなどの症状が長く続く場合は、医師にご相談ください。

ガーダシル®を接種した後に、注射した部位が腫れたり痛むことがあります。これは、体の中でウイルス感染を防御する仕組みが働いているために起こる症状で、通常は数日間程度で治まります。長く続いたり、気になる症状がある場合は医師に相談してください。

【ガーダシル®接種による主な副反応】

頻度10%以上



注射部位の痛み・赤み・腫れ

頻度1~10%未満



発熱、注射部位のかゆみ・出血・不快感、頭痛

頻度1%未満



注射部位のしこり、手足の痛み、筋肉が硬くなる、下痢、腹痛、白血球数増加

頻度不明



無力症、寒気、疲労、倦怠感、血腫、失神、浮動性めまい、関節痛、筋肉痛、おう吐、吐き気、リンパ節症、蜂巣炎

重い副反応として、まれに、アナフィラキシー反応などの過敏症反応、ギラン・バレー症候群、血小板減少性紫斑病、急性散在性脳脊髄炎などがあらわれることがあります。

⑥



接種後の注意点

接種後に、めまいやふらつき、失神などが起こることがあるため、接種後すぐに帰宅せず、30分程度は接種した医療機関で座って安静にしてください。

1



接種後は、接種部位を清潔に保ってください。

2



接種翌日までは、過度な運動を控えてください。

3

接種した日の入浴は問題ありません。ただし、体を洗うときに注射部位を強くこすことは避けてください。



その他の注意

ガーダシル®の3回接種が完了しないうちに妊娠した場合は、接種を見合わせ、その後の接種について医師にご相談ください。また、他のHPVワクチンの接種歴がある場合はガーダシル®の接種を行わないようにしてください。

定期検診



「子宮頸^{けい}がん」は、ワクチンの接種と定期的な子宮頸がん検診で予防しましょう。

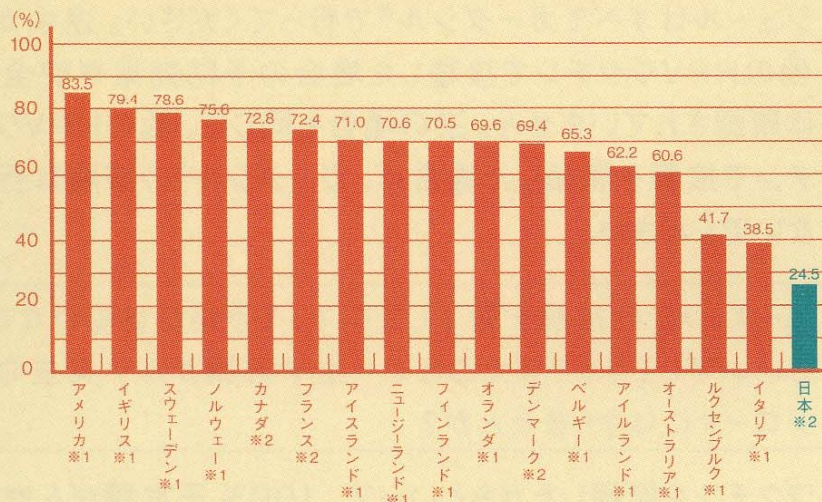
子宮頸がんは、ワクチンの接種によってHPVの感染から体を守ることで予防できます。しかし、ワクチンを接種したからといって100%予防できるわけではありません。ワクチン接種とあわせて、定期的な子宮頸がん検診も重要です。早期発見と、治療のためにワクチン接種後も定期的に子宮頸がんの検診を受けるようにしましょう。

column

日本は他国に比べて、子宮頸^{けい}がんの定期検診受診率がはるかに低い状況です。

世界の各国では、子宮頸がん予防への意識が高く、アメリカやイギリスでは約80%の女性が定期的に検診を受けています。今や先進国では“子宮頸がん検診を受けることは、女性として当たり前のこと”といえるでしょう。

世界各国の子宮頸がん検診受診率 (OECD加盟国における20~69歳の女性、2006年)

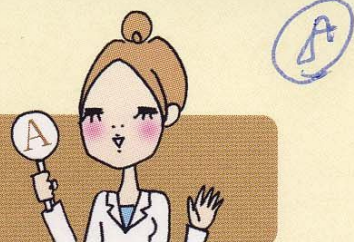


※1 Programme data.

※2 Survey data, Health Care Quality Indicators Project, OECD 2009. OECD Health Data 2009 (cervical screening)



Q & A



Q 必ず3回接種しないといけませんか？

A ガーダシル®は3回の接種により十分な予防効果が得られるワクチンです。必ず3回接種してください。

Q 接種のスケジュールから遅れてしまいましたが、どうすればよいでしょうか？

A 初回接種から2ヵ月または6ヵ月の接種スケジュールから遅れてしまった場合は、気づいた時点でなるべく早く接種して、その後のスケジュールを継続してください。最初から接種をやり直す必要はありません。

Q ガーダシル®を接種した後、他の子宮頸がん予防HPVワクチンを接種してもいいのでしょうか？ またその逆は？

A ガーダシル®を最初に接種した場合は、3回の接種スケジュールはすべてガーダシル®で行ってください。途中から他のHPVワクチンで接種した場合の予防効果や安全性は確認されていません。逆の場合も同じで、他のHPVワクチンで接種を開始した場合は、ガーダシル®の接種は行わないでください。

Q ガーダシル®の接種を完了したので、もう検診は受けなくてもいいのでしょうか？ またこれで一生子宮頸がんや尖圭コンジローマにはなりませんか？

A ワクチンを接種したからといって、100%子宮頸がんや尖圭コンジローマを予防できるわけではありません。20歳を過ぎたら、定期的に子宮頸がん検診を受けてください。

Q ガーダシル®を接種した後に妊娠してしまいました。
どうすればいいのでしょうか？

A 3回接種を完了する前に妊娠してしまった場合は、次の接種を出産後まで延期してください。特別な処置は必要ありません。

Q ガーダシル®を接種することで、
子どもができにくくなるということはないですか？

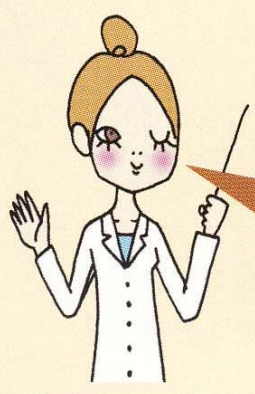
A ガーダシル®の接種によって子どもができにくくなるということは報告されていません。また不妊を誘発するような物質は含まれていません。

Q 接種を予定した日に風邪を引いてしまいましたが、
接種はできますか？

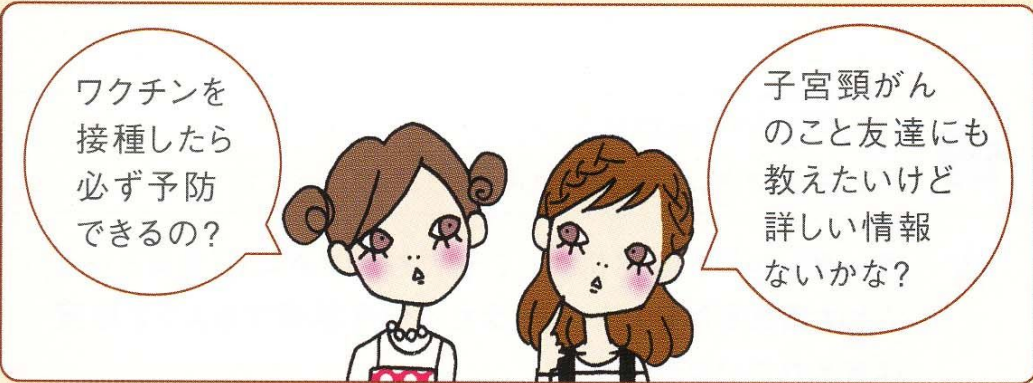
A 体調が極めてよくないとき、熱が37.5℃以上あるときは、
ガーダシル®の接種はできません。医師にご相談の上、体調が回復してから接種してください。

Q インフルエンザなどのほかの予防接種を受けようと思っています。
気をつける点はありますか？

A インフルエンザワクチンなど、不活化ワクチンと呼ばれる種類のワクチンを接種する場合は、ガーダシル®の接種から6日以上間隔を空けてください。また逆に、インフルエンザワクチンを接種してからガーダシル®を接種する場合も、6日以上間隔を空けてください。また、麻疹、風疹、MR、ポリオなど生ワクチンを接種した場合は27日以上おいてから接種してください。

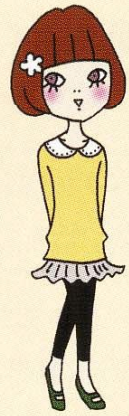


ホームページ



もっと守ろう.jp

ワクチン接種に関するより詳しいQ&Aなど、子宮頸がんの予防に役立つ情報をまとめています。



次回の接種を忘れないために、「ガーダシル®接種のお知らせメール」も本サイトから登録することができます。

<http://motto-mamorou.jp/>

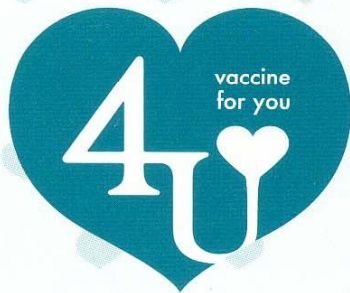




あなたの大切なお友達にも
ワクチンと検診で
「子宮頸がん」は予防する方法が
あることを伝えてあげてください。

現在、20～30代の女性に
子宮頸がんが増えています。
しかし、子宮頸がんを予防できることは
それほど知られていないのです。
未来を守るために
一歩踏み出したあなたの勇気を、
大切なお友達にも伝えてあげてください。

12



もっとあなたのために
ワクチン・フォー・ユー

